

大河



江戸川区立小松川中学校
第2学年 学年通信
第10号
令和5年11月27日

江戸川区立中学校弁論大会

本校代表の さんが優良賞を受賞

11月4日（土）江戸川区総合文化センターで行われた江戸川区立中学校弁論大会に、本校代表として2年D組の さんが出場し、聴衆の心をつかむ堂々たる発表をし、優良賞を受賞しました。その原稿を紹介いたします。

「好き」を増やす



2年D組

「絵を描くことが好きなの？」

私はびっくりして顔を上げると、他の中学から来た女の子が話しかけてくれていたのだと分かりました。今年の四月に中学が統合してからというもの、自分から積極的に話しかけられず、少し焦っていたところでした。

「うん、好きだよ。」

と、少し緊張しながら言葉を返すと、

「私も絵を描くこと好きなんだ。」

と微笑んでいました。私はその子の顔を見て、この少ない会話だけで共通点が見つかったこと、そして抵抗感がなくスムーズに話せたことが、自然に笑顔になるくらいに嬉しかったです。そこで小さな気づきがありました。自分の好きなことを話すだけで、自分の紹介もでき、それに相手が答えてくれたら、相手のことも分かり、会話が弾んでいく——これはあたりまえのことかもしれませんが、「好き」という言葉は自分のことを知ってもらううえで、とても効果的な言葉なのではないでしょうか。

たわいのない会話をしている時でも、「好き」という言葉は必ず使っていると思います。もう一方で、「嫌い」という言葉を使っている人も多いと思いませんか？この「嫌い」という言葉は、使い方を間違えると、人の心を傷つける刃になってしまいやすいので、注意が必要です。

例えば、
「私、あの子嫌いなんだよね。」
「わかる！うちも嫌い。」

このような言葉をたくさん言っていると、悪口ばかり言い合う友達が集まってきます。しかし、悪口で結ばれた友達関係は、すぐにひび割れ、壊れてしまいます。人をけなすことで自分が優位に立ったと思い、そこから得られる快感に味を占め、傷つける言葉を口にするのが習慣化してしまうのです。これがいじめの原因の一つだと私は思います。それなら、互いに好きなことを話し合ったほうがプラスになります。相手のことを思いやれる友達も増やすことができるでしょう。

では、「嫌い」という言葉は使ってはいけないのでしょうか？

会話の中で自分が嫌いなことを話したとき、それがもし相手の好きなことだったら、どうでしょう？相手は自分の好きなことをけなされているように感じ、悲しい気持ちになるはずです。大事なものは、相手がどう思うかを考えて言葉にすることだと思います。

様々なメリットがいっぱいある「好き」という言葉ですが、私が経験した「好き」が「嫌い」になってしまった出来事をお話しします。

六年生の時、友達の絵が上手過ぎて、自分の絵と比較してしまい、もっと努力しないと自分を追い込み、^{しま}終いにはもう絵を描きたくないと思ってしまったのです。けれど、中学一年生になって、友達が伸び伸びと目を輝かせて絵を描いているのを見て、自分も絵をもう一度描いてみようと思うようになりました。

好きなことを否定されたり、上手だ・下手だと比べられたり、自分で劣等感を抱いたりすると、「好き」が「嫌い」になってしまいかねないのです。「好き」はあくまでも主体的な感情だから、自分で胸を張って楽しめばいいのです。

「好き」は、自分の世界を広げてくれる魔法の言葉です。人に伝わってお互いを幸せにします。「好きこそものの上手なれ」ということわざのとおり、「好き」を貫けば、将来の夢が見つかり、なりたい職業にもつながるかもしれません。私は、たくさんの「好き」を探して、幸せな人生を歩みたいです。

※ さんは、夏休みの宿題の意見文を発表し合う各クラスでの「意見文発表会」を経て、文章・発表力ともに優秀と認められ、代表に選出されました。

読書科の探究的学習の一環として

「鎌倉研究」始まる

今月から来月にかけて、読書科の探究的学習の一環として、また、3学期の鎌倉校外学習の事前学習として、各自で「鎌倉」に関する課題を設定し、探究し、論

文を完成させる取り組みがスタートしました。テーマの例としては、「元寇はなぜ幕府軍が勝利したのか?～神風は本当に吹いたのか～」 「なぜ源氏は3代で滅んだのか～本当の悪者は誰だ～」など、興味をもって調査



研究ができるテーマが挙げられています。10日(金)の総合の時間には、まず各自のテーマ決めと大まかな調査内容を考えるところまで進みました。完成したら、学年で選考会を行い、1点を区の「江戸川っ子 読書科コンクール」に出品する予定です。どんな作品ができあがるか、とても楽しみです！

『チャレンジ・ザ・ドリーム』 職場体験希望アンケート

11月24日(金)の総合の時間に、『チャレンジ・ザ・ドリーム』職場体験のガイダンスを行い、希望アンケート用紙を配布いたしました。職場体験は、来年2月5日(月)から9日(金)までの5日間、生徒がグループでそれぞれの職場で体験学習を行うものです。また、事前の取り組みとして、事業所にアポ電をかけたり、事前訪問したり、自己紹介カードを作成したりするなどの活動をしていきます。ご家庭のご協力が必要な部分もございますので、よろしくお願いいたします。

12月の予定

- 1日(金)～8日(金) 三者面談・江戸川っ子 study week! 45分×5時間授業
- 4日(月) 全校朝礼・安全指導
- 15日(金) ⑥専門委員会
- 18日(月) 生徒会朝礼
- 22日(金) ④避難訓練 ⑤大掃除

25日（月）終業式、学年集会、学活 給食なし